

# 「MFAプロバイダー養成講座」実施要綱

## MFA Basic Plus

MFAとはメディック・ファースト・エイド (MEDIC・FIRST・AID) の略称です。

アメリカで25年以上も前に誕生した市民レベルの応急救護の手当ての訓練プログラムで最新の医学的、そして教育学的情報を盛り込んでアップデートしながら現在まで活動を続けています。教える内容は、手当てのテクニックだけでなく、救助前の安全から感染予防から手当て後のケアまで、負傷者だけでなく救助者の安全や心理的な側面までカバーしています。また、国連関連組織である世界安全機構の支持を受けており、現在、アメリカ、カナダ、ニュージーランド、イギリス、オーストラリア、ギリシャ、日本に国際サービスオフィスを置き140カ国以上で普及している国際的なプログラムです。

- 開催日時：2010年9月25日(土曜) 9時～17時
- 開催地：日本勤労者山岳連盟・事務所 (東京都新宿区新小川町5-24)
- 参加資格：特になし(労山会員と再受講生には受講費の補助があります)
- 募集人員：3～12名
- 受講費用：18,000円
- 申し込み締め切り：定員になり次第締め切り
- 開催の中止：9月21日までに受講生が3名に満たない場合は中止
- 申し込み：日本勤労者山岳連盟・遭難対策部

### 講習内容

#### ○ベーシック MFA フルコース+AED

- |                  |                         |
|------------------|-------------------------|
| ■ 応急手当とケア        | ■ 突然の心停止—AEDを使う         |
| ■ 緊急事態に気づく       | ■ 胸を出して準備してパッドを貼る       |
| ■ 救助しようとする       | ■ AEDの基本操作              |
| ■ かかわる人の安全       | ■ トラブル解決のためのメッセージ       |
| ■ バリア (保護用具) を使う | ■ AEDその他の注意事項           |
| ■ 意識レベルを評価する     | ■ 出血のコントロール             |
| ■ 背骨の受傷機転        | ■ ショックを管理する             |
| ■ 救急隊 (EMS) を呼ぶ  | ■ 異物による気道閉塞             |
| ■ 生命を支えるための基本スキル | ■ 評価の継続                 |
| ■ 気道—頭部後屈あご先挙上   | ■ 重大な病気の警告兆候            |
| ■ 気道の異物を取り除く     | ■ 重度の受傷機転               |
| ■ 気道を守る—回復体位     | ■ 四肢 (手足) の腫れ、痛み、変形     |
| ■ 呼吸—レスキュー呼吸     | ■ 個々の問題の手当て             |
| ■ 循環—胸部圧迫        | ■ 患者を移動する               |
| ■ 初期の評価          | ■ 応急手当に伴う精神的なインパクト (衝撃) |
| ■ 意識不明の患者        |                         |
| ■ 心停止のための CPR    |                         |

# 申 込 書

年 月 日

「MFA Basic Plus」講習会に参加いたします。

氏名 \_\_\_\_\_

生年月日 \_\_\_\_\_

住所 (〒 - ) \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

FAX \_\_\_\_\_

Eメール \_\_\_\_\_

所属地方連盟 \_\_\_\_\_ 所属団体名 \_\_\_\_\_

申込先

日本勤労者山岳連盟 遭難対策部

〒162-0814

東京都新宿区新小川町5-24

電話 03-3260-6331

FAX 03-3235-4324

Eメール [jawf@jwaf.jp](mailto:jawf@jwaf.jp)